

速報

新たにはじまる主なコーナーを紹介します

※各コーナーのタイトルは変更になる場合があります

エーナの社会見学

市公式キャラクター「エーナ」が、市内のあちらこちらにお出掛けして、企業訪問したり、農産物の生産者さんを訪ねたり、地域で話題のスポットなどを紹介します。市内の魅力を発信するコーナーです。



地域情報トピックス

特産品や伝統行事など、特色豊かな市内13地域。魅力ある取り組みなのに意外と知られていないものがあります。各地域から、とっておきの情報をお知らせします。市内各地にお出掛けし、行事に参加したり交流したりしてみませんか。



恵那くらしビジネス サポートセンター通信

「はたらく」と「くらす」の支援をワンストップで行う拠点として、昨年8月にオープンしたセンター。起業や商品開発、移住定住に関する事業の紹介や、セミナーやイベントの案内をお知らせします。



こども園・小中学校トピックス

こども園、小中学校であった出来事を厳選して紹介します。恵那の子どもたちの、元気に伸び伸び育つ姿をご覧ください。あなたのお子さんやお孫さん、お住まいの地域の子どもたちが、登場するかもしれません。



読者クイズ

市民の皆さんが参加できる新コーナー。毎号紙面の内容からクイズを出題し、皆さんに答えを応募してもらいます。例えば、市公式キャラクターの名前は「〇〇〇」。子どもから大人まで、気軽に参加ください。



「マチイロ」や「マイ広報紙」で広報えなを読むことができます

無料アプリ「マチイロ」と広報無料配信サービス「マイ広報紙」で、スマートフォンやパソコンから手軽に利用できます。



掲載を終了します

出生とおくやみの掲載は、掲載する時期が大幅に遅くなってしまうことや、告知放送やケーブルテレビでお知らせされていることから掲載を終了します。また、ごみ収集カレンダーは年間分のカレンダーを全戸配布していることから、毎月の掲載を終了します。ご理解をお願いします。



市民の皆さんが登場し参加できる身近な広報紙にします。市の責務として、市民の皆さんに市政の動きや日々の暮らしに必要な情報を、分かりやすく伝えることも広報紙の役割です。限られた紙面を有効に使い、コンパクトに伝えます。今回のリニューアルを手始めに、市ウェブサイトのリニューアルやメール配信サービスの充実などを進めます。誰もが便利に情報を受け取り、市民サービスの向上につながるよう、情報発信の工夫に取り組んでいきます。

4月号から

「広報えな」が新たなスタート

平成30年4月号（3月30日発行）から、広報えなの発行が月2回発行から月1回発行になります。同時に紙面構成やデザインをリニューアルします。装い新たにスタートする広報えなについてお知らせします。

配布負担を軽減します

最も大きな変更点は発行回数を、月2回発行から月1回発行の年間12回に変更することです。広報えなは自治会を通じて配布していただいておりますが、配布の負担が大きいとのご意見が寄せられていました。月1回の発行に集約すると共に、ページ数を抑えることで、配布負担の軽減につながります。引き続き、自治会を通じた配布となりますので、皆さんのご協力をお願いします。

「広報えな」リニューアル5つのポイント

- ✓ 月2回発行から月1回（毎月1日）発行へ
- ✓ 配布負担の軽減
- ✓ 手に取りたくなる好感を生む広報紙
- ✓ 多くの市民が登場し参加する身近な広報紙
- ✓ 政策から暮らしの情報まで伝える広報紙

新しい「広報えな」のカタチ

1. 大きさ A4サイズ
2. 開き方 右開き
3. ページ数 28ページ
4. カラー 前後の9ページ（計18ページ）はフルカラー、中間の10ページは2色刷り
5. 発行日 毎月1日（休日の場合は直前の平日）

多くの方に情報を受け取ってもらうために

広報えなの紙面づくりでは、読みやすい書体を使用したり、写真やイラストを多く使ったり、見やすく好感を持っていただける広報紙にします。市民の皆さんや地域の活動、子ども園や小中学校の出来事を紹介を充実します。意見の掲示やクイズへの応募コーナーなども設け、

